142

静止人工衛星において、

向心力F'と重力W'が釣り合っているので、

$$m(R+r)\omega^2 = \frac{GmM}{(R+h)^2} \qquad \cdots \text{(1)}$$

また、地球の表面上での向心力Fと重力Wにおいて、

$$mg = \frac{GmM}{R^2}$$
 …②
①, ②式より、

$$\frac{(R+r)\omega^2}{g} = R^2(R+r)^2$$

$$\frac{r}{R} = \left(\frac{g}{\omega^2 R}\right)^{\frac{1}{3}} - 1.0$$

$$R = 6.4 \times 10^6 m$$
 , $g = 9.8 \frac{m}{s^2}$

$$R=6.4\times 10^6 m$$
 , $g=9.8\, m/_{S^2}$ $\omega=\frac{2\pi}{60\cdot 60\cdot 24}=7.27\times 10^{-5}\, rad/_{S}$ を代入して、 $\frac{r}{R}=6$

よって6倍である。